

ひととひとが支え合うまちづくり

市政だより

VOL.5

広島市議会議員控室

〒730-8586 広島市中区国泰寺町1丁目6-34

TEL/FAX082-504-2910



市民派100%

広島市議会議員(安芸区)【無党派クラブ】

吉田いつこ

吉田いつこ事務所

〒739-0321 広島市安芸区中野4丁目16-6

mail@akikunomirai.org

ごあいさつ

暖かな春の日差しが心地よい季節となりました。色とりどりの花々を見るとうれしくなります。しかし、最近は、春の期間が短く、あっという間に気温が上がり、暑くなってしまいます。こうした季節の変わり目は、その変化に身体がついていかず、体調を崩すことがあります。どうぞご自愛ください。

今回の「市政だより」では、2月に行われた定例会、令和8年度の予算特別委員会 **予特** で議論された内容をご報告をいたします。



予特

老朽空き家対策

危険空家の除去に補助率 1/3 ・ 限度額50万円は十分か？



令和5年12月の空家法の改正で、特定空家等に加えて管理不全空家も指導・勧告の対象となりました。行政から勧告を受けてしまうと固定資産税等の軽減措置が受けられなくなり、固定資産税と都市計画税が大幅に上昇します。広島市は、令和8年度の危険空家の除去に対する補助の予算として900万円計上しているが、対象となる空家の数はどのくらいあるのか、また資材・人件費が高騰する中、上限50万円を引き上げる検討が必要ではないか質疑しました。

建築指導課長 危険空家の除去に対する補助額は、除去費用の平均がおおむね150万円から200万円程度であることから、補助率を3分の1として上限額50万円に設定した。補助の対象となる空家とは、道路に近接し、倒壊した場合に道路を通行する不特定の第三者に危害を及ぼすもの。

令和4年度以降で、申請件数は76件、補助対象となったのは25件、そのうち実際に家を解体し補助金を交付したのは19件あった。

広島市内で、適切に管理されていない問題のある空家は316件、そのうち保安上危険となるおそれのある空家は213件、本事業の対象となる可能性が高いものは40件（令和8年1月末時点）。

補助上限額については、除去工事費や建設関連物価の動向に注視していく必要がある。

管理不全空家等

窓や壁が破損しているなど、管理が不十分な状態。



特定空家等

そのまま放置すると倒壊等のおそれがある状態など。



(広島市「空き家のガイド」より)



いつこの一言

安芸区には、道路に近接せず、倒壊しそうな空家も多くあります。放置すれば衛生上、保安上問題になります。道路に近接していない空家にも何らかの対策を！



似島の軽救急自動車の更新

狭い道が多い安芸区にも配置できないのか!?

軽救急自動車は、軽自動車バンタイプの車両をベースとした救急自動車で、高規格救急自動車では入れない狭い道を走行できるため、似島に配置されています。車内には、高規格救急自動車と同等の救急資器材を積載し、高度な救急救命処置を行うことができます。この軽救急自動車をなぜ安芸区に配置できないか質疑しました。

救急担当部長 現在、救急出動は、7.2分に1件ある状況。道が狭い地域だけに軽救急自動車を配備しても、必ずしも最寄りの消防所から出動できるとは限らない。軽救急自動車が常に出動できる体制にするには、かなりの台数の軽救急自動車が必要。さらに、救急隊員を大幅に増やす必要がある。そのため、現時点では非常に難しい。

消防局では、道が狭い地域に対して地理調査を行い、高規格救急自動車が入り可能な範囲を把握している。救急隊のみで救急活動が難しい場合、消防隊を同時出動させ、組織力を最大限活用した効率的な活動を実施する。



南消防署似島出張所の軽救急自動車

道幅2m程度の狭い道路



いつこの一言

高規格救急自動車が行き届かない地域と行き届かない道路が狭い地域とで救命救急活動の結果に差が生じない体制づくりを！

精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築

専門職チームが訪問するアウトリーチ支援事業が拡充されます。

精神疾患がある外来患者数は約576万人（令和5年）。脳血管疾患や糖尿病患者数を上回る身近な疾患です。国は、精神障害の有無や程度にかかわらず、だれもが地域の一員として安心して自分らしい暮らしができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加（就労など）、地域の助け合い、教育が包括的に確保された「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。そのため広島市は、専門職チームが自宅を訪問するアウトリーチ支援事業に取り組んでいます。その進捗状況と精神疾患を持つ人が住み慣れた地域で暮らしていくために、社会の偏見や差別をどのように解消していくかについて質疑しました。

精神保健福祉課長 アウトリーチ支援事業は、支援を必要としているのに自ら相談窓口や福祉サービスの利用につながらない人に対し、支援チーム（医師・看護師・精神保健福祉士・作業療法士・相談支援事業所職員など）が自宅を訪問する。そして、積極的に、長期的に働きかけ、個別の事情に柔軟に対応できる支援体制を整備していく。

令和7年度は、中区と東区で4人の方に15回の訪問を行い、病院受診や福祉サービスの利用につなげた。令和8年度は、南区と西区に拡充する。

精神疾患がある方が地域で暮らしていくためには、身近な人に相談できる地域づくりが重要。地域住民の関心や理解を深め、地域で共に暮らすことができるよう、講演会や研修会を開催する。世界メンタルヘルスデー（10月10日）の広報活動や、発信力のある有名人を起用した啓発動画の制作など、一人でも多くの市民に啓発情報が届く仕組みを作る。



いつこの一言

行政による包括的な支援や地域コミュニティによる見守り、医療と就労支援との連携などが十分であるとは言えず、問題を家庭内に抱え込み、事態を深刻化させるケースが後を絶ちません。この事業を確実に進めていくことを要望しました！

予特

広島市立病院機構第4期中期計画が発表されました！ 広島市民病院の緩和ケアが拡充されます。

私は、昨年6月議会の一般質問で慢性透析患者への緩和ケアの提供を求めました。この度、第4期中期計画に、広島市民病院において、「緩和ケアの拡充」が盛り込まれました。その対象と緩和ケアを始めるタイミングについて質疑しました。

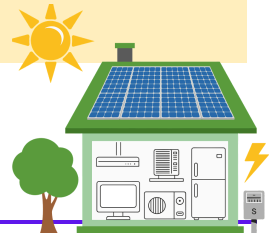
市立病院担当課長 広島市民病院では、緩和ケアチーム（医師・看護師・薬剤師などから構成される）が、より多くの入院患者や外来患者に対してサービス提供を図る。がん患者だけでなく、心不全、難病を含む慢性疾患、整形外科疾患、透析患者など様々な症状の患者に対して緩和ケアの提供を図る。緩和ケアチームが患者にかかわるタイミングについては、医師が患者ごとの病状に応じて判断する。



(朝日新聞 <https://www.asahi.com/articles/AST9J14XKT9JUTFL01BM.html>)

いっこの一言

安芸市民病院にも緩和ケア病棟があります。緩和ケアは身体的苦痛を和らげるだけのケアではありません。医学的な判断だけでなく、患者・家族に耳を傾け、寄り添い、全人的苦痛を和らげる緩和ケアの充実を！



予特

再生可能エネルギーの活用 家庭用蓄電池等の設置に補助金あり！

広島市では、地球温暖化対策実行計画で、家庭の温室効果ガス排出量を2013年度よりも61%削減を目標に掲げ、そのために、家庭への省エネ機器等の導入促進を進めています。令和8年度は、家庭用蓄電池などの設置（490台）と断熱窓に改修（60件）へ、1件当たり3万円の補助を計画しています。しかし、3万円程度の補助では手が出ない、何か他の手立てはないのか質疑しました。

地球温暖化対策課長 広島市の補助制度は、国の補助制度との併用が可能。断熱窓への改修と同時に家庭用蓄電池を購入する場合、その購入経費も補助対象となる。例えば、家庭用蓄電池174万円、断熱窓100万円の場合、広島市と国を合わせると59万円の補助を受け取ることが可能。

この事業が対象としている機器は、国などが定める一定の性能を満たした製品で、申請受付は、令和8年4月から令和9年1月末までとしている。

広島市では、西部水資源再生エネルギーセンターなどの市有施設40か所に太陽光発電設備を設置しているが、学校へはまだ導入していない。他都市では学校校舎の屋上などに設置し、児童・生徒、地域住民が省エネルギー、環境学習の教材としても活用している。学校は災害時に避難所となるため、電力供給源の確保が重要だが検討しないのか？

地球温暖化対策課長 避難所に指定されている学校施設に太陽光発電設備の導入を教育委員会と連携しながら積極的に検討を進めていきたい。



小田原市立曾我小学校
出典: <https://www.kk-furukawa.co.jp>

いっこの一言

温室効果ガスである二酸化炭素は、主に電気使用時に排出されます。太陽光発電などクリーンエネルギーの活用を進め、温室効果ガスを削減し、地球温暖化を防ごう！

吉田いつこの走行記録

1 /5	広島市消防出初式出席	14	暮らしの保健室実施
7	臨時会本会議	16	ともえ保育園視察
8	経済環境観光委員会傍聴・厚生委員会出席	17	広島ひきこもり相談支援センター視察
9	臨時会本会議	18-20	2月定例会
10	ひきこもり講演会「ひきこもりは世界の話？」にて情報収集	21	暮らしの保健室実施
11	「まるっと安芸中野」中学生ボランティアの会議にて意見交換	22	畑賀駅伝大会・畑賀福祉祭りにて情報収集
13	被爆体験応答装置の体験	23	「人間と性」教育研究協議会セミナーにオンライン参加
15	終活セミナーにて人生ノートの活用方法について情報収集	25	厚生委員会出席
17	畑賀学区防災を考える会にて意見交換	26	2月定例会
18	こども食堂視察	28	暮らしの保健室実施
19	中野東の認知症カフェの活動を視察	3 /2-5	予算特別委員会（厚生・こども文教関係）
21	建設委員会傍聴	6	瀬野川中学校卒業式出席
22	女性議員クラブで大崎上島・畝智学園視察		予算特別委員会（消防上下水道関係）
24	暮らしの保健室実施	7	畑賀学区防災を考える会会議にて意見交換
25	安全安心安芸区民大会出席	9-13	予算特別委員会（建設・経済環境観光・総務関係）
26	原発に関する勉強会実施	15	こども食堂視察
27-29	安心社会づくり対策特別委員会視察（仙台-東京-金沢）	16-17	予算特別委員会（総務・総括関係）
30	広島見市議会議員研修@大竹出席	19	畑賀小学校卒業式出席
31	暮らしの保健室実施	21	暮らしの保健室実施
2	1/1 「まるっと安芸中野」中学生ボランティアの会議にて意見交換	24	広島市立中央図書館・映像文化ライブラリー内覧会
5	障害者グループホームにて地域連携会議出席		広島市手話言語条例制定を求める会にて意見交換
7	男女共同参画セミナー出席	25	予算特別委員会（討論・採決）
10	2月定例会勉強会	26	本会議（議案議決）
	東部地区連続立体交差事業説明会出席	28	平和記念資料館「ヒロシマは訴える」オープニングセレモニー



広島市消防出初式。市消防局職員や消防団員たち計約650人が参加。公開訓練を通して防災や防火への決意を新たにしました。新しい年に災害や火災で被害が出ませんように。(1/5)

安全安心安芸区民大会。県警から特殊詐欺被害が過去最大となったと報告あり、巧妙な手口への対策、区民の皆さんに注意喚起のための演劇などの発表がありました。(1/25)



安心社会づくり対策特別委員会県外視察（仙台市、世田谷区、金沢市）仙台市では東日本大震災で被災した荒花小学校を訪問し、当時の被災状況とこれからの「防災環境都市づくり」を学びました。(1/27-29)

予算特別委員会が約3週間にわたって開催されました。私は、厚生関係・消防上下水道関係・建設関係・経済観光環境関係を担当し、令和8年度予算について質疑しました(3/2-26)



「暮らしの保健室」のご案内

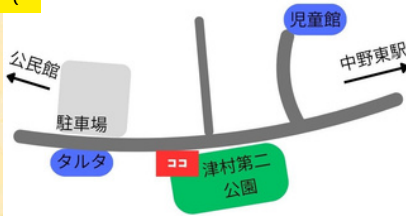
毎週土曜日午後1時～4時、吉田いつこ事務所で開催中
 日常の困りごと、介護・医療・福祉に関するご相談、
 市政へのご意見など、お気軽にお聞かせください。
 地域サロンなどで「出張・暮らしの保健室」も開催中

船越のカフェで

実施しました！



洋服のタルタさん前の
 駐車場3番に駐車できます。



吉田いつこのプロフィール

- ・千葉大学看護学部卒業
- ・マヒドン大学大学院プライマリヘルスケアマネジメント修士課程修了
- ・広島大学大学院保健学研究科博士後期課程修了（保健学博士）
- ・はたのリハビリ整形外科、安芸地区医師会訪問看護ステーションなどでの勤務を経て国際協力活動に従事（パナマ・ラオス・インドネシア・ミャンマー）
- ・元安田女子大学看護学部准教授
- ・看護師・保健師・防災士
- ・2024年12月安芸区選出広島市議会議員当選
- ・現在2年目 厚生委員会・安心社会づくり対策特別委員会に所属

※本紙は会派の了承を得て発行しています。